

一般質問

5 議員が登場

藤岡 緑 議員 (14ページ)



- ◆空き家対策は。
- ◆今回の松前町議会議員選挙の問題点は。

池田 幸子 議員 (15ページ)



- ◆長期欠席・不登校児童の対策は。

村井 慶太郎 議員 (13ページ)



- ◆子育て支援(保育の完全無償化・紙おむつ代の補助)については。
- ◆指定ごみ袋代は必要か。

影岡 俊範 議員 (15ページ)



- ◆おくやみコーナーの窓口一本化は。
- ◆「避難所」となる体育館に空調を設置する考えは。
- 虐待防止の取組は。

曾我部 秀司 議員 (14ページ)



- ◆計画的な保育士確保や保育士配置基準の引上げの考えは。
- 待機児童解消の要因は。
- 「えひめ人口減少対策総合交付金」を受けての取組は。



村井 慶太郎 議員

問 子育て支援について紙おむつ代の補助が第2子以降は出ているが、第1子には。

答 本町では平成29年度から県の制度を利用し、第2子以降満1歳未満のお子さんをもつ家庭に対し、紙おむつ購入時に利用できる5万円分の「愛顔(えがお)っ

問 子育て支援について紙おむつ代の補助が第2子以降は出ているが、第1子には。

答 本町では平成29年度から県の制度を利用し、第2子以降満1歳未満のお子さんをもつ家庭に対し、紙おむつ購入時に利用できる5万円分の「愛顔(えがお)っ

料を無償化する考えはない。

問 保育料の完全無償化についての考えは。

答 現在、一部の町立保育所では、保育士不足により、施設基準により受け入れ限度数まで子どもを受け入れできず、待機児童が生じている。満3歳未満の保育料を無償化すると、国が懸念したとおり待機児童が拡大されることが想定される。まずは保育士確保を最優先とし、現段階では、満3歳未満の子どもの保育料を無償化する考えはない。

問 松山市へ可燃ごみ焼却処理委託をしたにもかかわらず本町指定のごみ袋代は必要か。

答 町では平成14年に7553tあった家庭系可燃ごみの排出量を10年間で3776tに半減化することを目標としている。現時点で未達成であるため、ごみ減量化の意識を高めるためにも、現状のごみ収集運搬費用とごみ処理費用合計額の30%以下の範囲で、今後も皆さんから負担していただくよう考えている。



子応援券」を交付している。その後、少子化が進む中、県から令和4年に「えひめ人口減少対策重点戦略」が示された。これを受けて、本町としても人口減少対策を推進するため、紙おむつ代の補助について、町独自に令和6年度から第1子も対象とするよう準備を進めていく。